

あいちトリエンナーレ 2013 並行企画事業

栗本百合子 異空間プロジェクト「記憶の遊園地」

- 町制 60 周年記念 あぐいトリエンナーレ60 -

アーティスト サポーター募集

栗本百合子 異空間プロジェクト「記憶の遊園地」のアーティストサポーターを募集します。

あいちトリエンナーレ 2013 並行企画事業

栗本百合子 異空間プロジェクト「記憶の遊園地」-町制 60 周年記念 あぐいトリエンナーレ 60-

【会期:10/1(火)~10/31(木) 場所:阿久比町立中央公民館南館】

日本屈指の複合的な大規模文化芸術施設である愛知芸術文化センターを主会場として、あいちトリエンナーレ 2013 が「揺れる大地-われわれはどこに立っているのか:場所、記憶、そして復活-」をテーマに、8 月から開催されます。

今年、町制 60 周年を迎える阿久比町では、あいちトリエンナーレ 2013 並行企画事業として、栗本百合子 異空間プロジェクト「記憶の遊園地」-町制 60 周年記念 あぐいトリエンナーレ 60-を開催します。

建物の構造、記憶などを手がかりに異空間をつくるアーティスト 栗本百合子が、今年末に取り壊される公民館南館を舞台に地元住民と一緒に「公民館南館への感謝-地域への想い」を表現した空間をつくります。

それに伴い、9 月から栗本氏と一緒に作品の制作や会期運営をしていただける、アーティストサポーターを募集します。

栗本百合子(Yuriko Kurimoto)

名古屋市在住。場、場所、空間の構造、記憶、歴史、環境からインスタレーションの作品を制作
代表作に「the naked building」旧加藤商会ビル(名古屋市)「showroom」the sample”愛知製陶所第 3 見本室(瀬戸市)【写真】など
栗本百合子 ウェブサイト <http://yuriko-kurimoto.blogspot.jp/>

【募集内容】

アーティストサポーター……各日 5 名程度

内容…… 9 月 作品制作サポート

10 月 会期運営サポート

【作業日程】

9 月 (作品制作サポート)								
1 日(日)	6 日(金)	8 日(日)	13 日(金)	20 日(金)	22 日(日)	27 日(金)	29 日(日)	
10 月 (会期運営サポート)								
5 日(土)	6 日(日)	12 日(土)	13 日(日)	14 日(月・祝)	19 日(土)	20 日(日)	26 日(土)	27 日(日)

※ 時間は、9:00~17:00 の間で 2 時間~4 時間。日時に関しては個別に調整させていただきます。

【作業場所】

阿久比町立中央公民館南館(阿久比町大字卯坂字殿越 50)



【応募条件】

芸術・文化に関心があり、無償のボランティアとして従事していただける(平成25年8月1日現在)16歳以上の方
(1日のみの参加も歓迎です。)

【待遇】

ボランティア。アーティストとの交流有。

保険には加入いたします。

【申込方法】

下記の項目及び作業可能日、時間帯を明記のうえ、8月20日(火)必着でお申込みください。(定員に達した時点で終了いたします。)

調整状況によってはご希望の日時にご参加いただけない場合もありますのでご了承ください。

(申込みは郵送、FAX、E-mail(E-mailの場合は、件名を「アーティストサポーター募集」として下さい。)にて受け付けます。なお、お問合せは電話でも受け付けます。)

1. 氏名(ふりがな)
2. 郵便番号・住所
3. 電話番号(作業当日に連絡が取れる連絡先)
4. 性別
5. 年齢
6. 職業/学生の場合は学校名・学年

※ 個人情報は、当事業のみ使用させていただきます。

【その他】

作業場所までの交通費、昼食代などは自己負担となります。

【問合せ・申込先】

阿久比町役場政策協働課 企画政策係

〒470-2292 阿久比町大字卯坂字殿越 50

TEL:48-1111(内 204・303) FAX:48-0229 E-mail:kikaku@town.agui.lg.jp

中央公民館南館にまつわる 思い出の品(Record of Memory)募集

栗本百合子 異空間プロジェクト「記憶の遊園地」作品制作に伴い、皆さんから、中央公民館南館にまつわる思い出の品を募集します。提供のあった品は、会期中に展示する予定です。

【募集内容】

中央公民館南館にまつわる思い出の品

(写真や記念の品など、無償提供していただける方)

提供のあった品については、会期終了後返却いたします。

【募集期間】

9月20日(金)までに、役場政策協働課まで直接お持ちください。



中央公民館南館

昭和32年、都築良平氏の寄付金を主体に692名収容(固定席)のホールを持った町立公民館(現在の中央公民館南館。多目的活用のため、現在固定席ははずされている。)が建設された。当時、知多地方唯一のもので、町民は歓喜し「文化センター」の愛称でこの建物を呼んだ。毎年の芸能大会をはじめ、サークル・文化活動、文化人講演会などで使用(過去には成人式会場としても使われた。)新庁舎建設に伴い今年末解体の予定。